

TRANSLATION OF THE RELEVANT PART

JP-U 61-125784

Publication Date: August 7, 1986

(57) Scope of the Utility Model Claims

A supersonic wave sensor comprising an electric parts housing unit for accommodating an electric parts so as to be made close to an accommodating unit having a supersonic wave sensor body in a crossing direction with an axis direction of a horn.

⑨ 日本国特許庁 (J P)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報 (U) 昭61-125784

⑫ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和61年(1986)8月7日

G 01 S 7/52  
B 60 R 19/48  
21/00  
G 01 S 15/83

8124-5J  
2105-3D  
2105-3D  
8124-5J

審査請求 未請求 (全3頁)

⑭ 考案の名称 超音波センサ

⑮ 実 願 昭60-9670

⑯ 出 願 昭60(1985)1月25日

⑰ 考 案 者 石 丸 信 一 門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

⑱ 出 願 人 松下電工株式会社 門真市大字門真1048番地

⑲ 代 理 人 弁理士 石田 長七

⑳ 実用新案登録請求の範囲

ホーンの軸方向と交差する方向で、且つ超音波センサ本体を収納した収納部に隣接するように電気部品を収納する電気部品収納部を設けて成る超音波センサ。

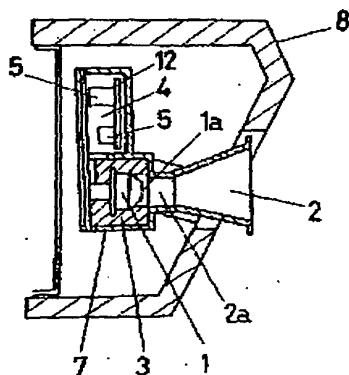
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を車両のリアバンパに取り付けた状態を示す断面図、第2図は同上の要部を示す斜視図、第3図は同上の要部の収納部への取り付けを示す説明図、第4図及び第5図は

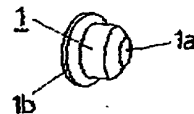
同上の取り付け説明図、第6図は本考案の他の実施例をリアバンパに取り付けた状態を示す一部を破断した背面図、第7図は同上の断面図、第8図は同上の要部を示す斜視図、第9図は同上の要部の収納部への取り付け説明図、第10図は従来例をリアバンパに取り付けた状態を示す断面図、第11図は同上を搭載した車両全体を示す側面図である。

1は超音波センサ本体、2はホーン、3は収納部、4は電気部品収納部、5は電気部品である。

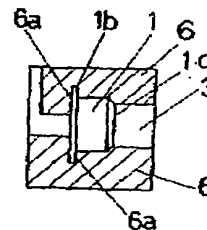
第1図



第2図

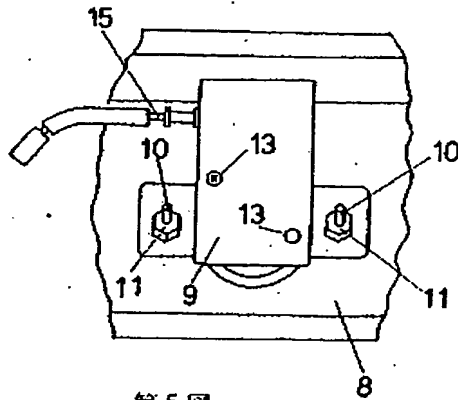


第3図

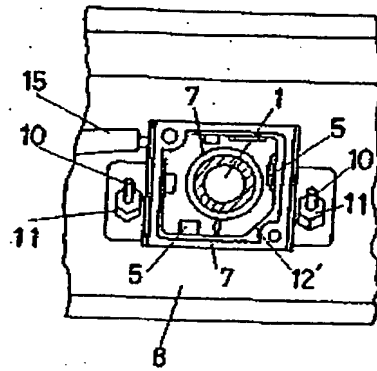


実開 昭 61-125784(2)

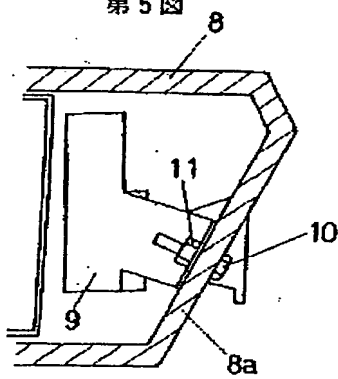
第 4 図



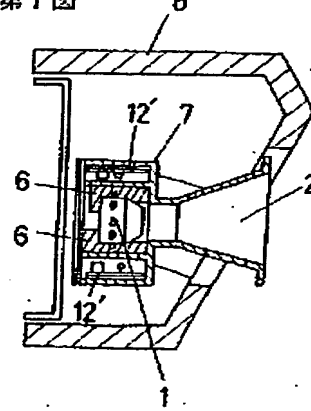
第 6 図



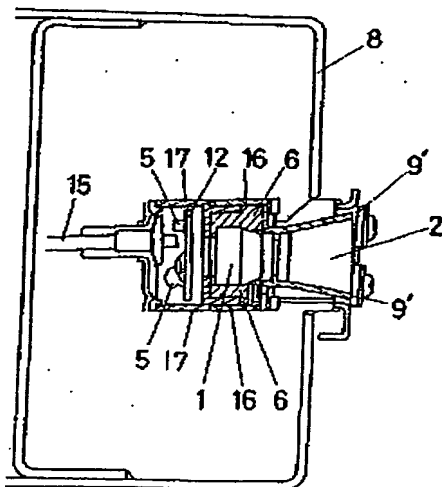
第 5 図



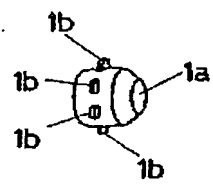
第 7 図



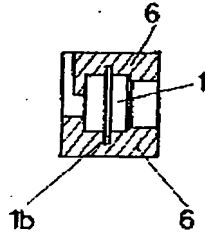
第 10 図



第 8 図

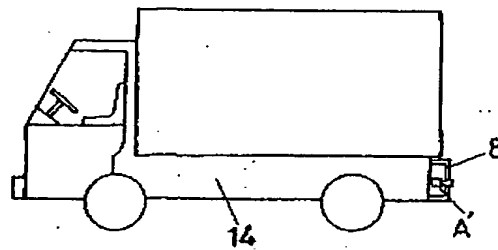


第 9 図



実開 昭 61-125784(3)

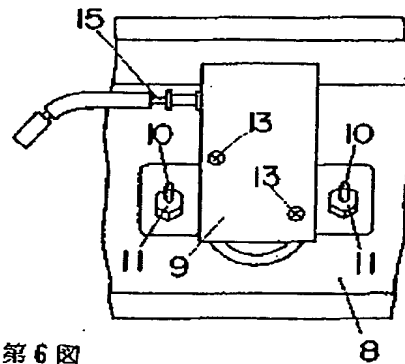
第 11 図



補正 昭 60-7・5

図面を次のように補正する。

第 4 図



第 6 図

